

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)					区分		
16	介護人材確保事業				新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管			
一般会計	3	3	2	保健福祉局 福祉部 介護保険課			
事務事業の位置付け							
しあわせ倍增プラン2009	番号	54-7	事業名	介護福祉士資格取得支援			
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名				
根拠法令等							
予算要求事業の概要							
内容	市内の介護保険施設等に勤務している介護人材の育成・定着や処遇改善を図るために、介護福祉士の国家資格取得を支援します。						
目的・目標	<p><目的> 介護福祉士の国家資格取得を支援し、質の高い介護サービスを提供できる人材の育成に努めます。</p> <p><目標(平成23年度末)> 1 実地試験免除講習 受講者320人(平成22、23年度各160人ずつ) (「実地試験免除講習」とは、介護福祉士国家試験の「実地試験」が免除となる講習です)</p>						
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 市内の介護保険施設等勤務者を対象に、筆記試験対策講座を3回、実地試験対策介護技術講習を2回開催しました。</p> <p><課題> 1 研修実施機関との調整 2 平成24年度からの受験資格要件改正に向けての対応</p>						
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 実地試験免除講習受講者 160人</p> <p>・平成23年度 実地試験免除講習受講者 160人</p>						

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	0 <積算内訳>
	財源内訳	
平成22年度	当初予算要求	10,685 <積算内訳> 1 介護技術講習会開催・補助経費 10,685 (1)講習会開催通知発送経費 (205) (2)講習会テキスト費用 (480) (3)講習会参加補助金 (10,000)
	財源内訳 一般財源	10,685 <要求理由> 介護福祉士の国家資格取得を支援し、介護人材の定着・確保を図るために必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	3,405 <査定内容> 1 介護技術講習会開催・補助経費 3,405 (1)講習会開催通知発送経費 (205) (2)講習会テキスト費用 (0) (3)講習会参加補助金 (3,200)
	財源内訳 一般財源	3,405 <査定理由> 必要性を考慮し制度の新設は認めるが、他自治体等の類似事業の補助額を勘案し、補助額上限を減額査定しました。
	市長査定	3,405 <査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	3,405 <査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案どおりとしました。